



北海道で「無垢の木の家づくり」をエコロジー建築として「開拓」

西條正幸さんに聞く

Bio+ 一般建築士事務所 有限会社 Bio+ 西條デザイン

1987年 店舗、商業施設デザインと施工監理を手がける西條インテリアデザイン室を開業
1993年 伊達支店を開設
1997年 環境をテーマにした建築デザイン業務へシフト。以来、エコロジー建築の設計監理とエコハウスの施工を請け負う。
2008年 Bio+ 西條デザインに改名

インタビュー実施日時：2011年8月17-18日
※北海道札幌市、身辺部等写真
聞き手：持田ヨハナエリザベート（職人がつくる木の家ネット）

Bio+ 西條デザイン 本社入口

森はあっても、木の家づくりがない？

北海道という「森林資源の豊かなところ」というイメージがあります。ウッドプラザ北海道のサイトによると、北海道の森林は5,583ha、面積の71%を占めます。人工林の割合は27%と、全国平均の41%と比べると低く天然林が多いのが特徴です。人工林の97%は針葉樹で、内訳としてはトドマツ52%、カラマツ30%の2つの樹種で人工林のほとんどを占めています。

「意外に思われるかもしれませんが、北海道には木の家って、ほとんどないですよ」と西條さんは言います。「北海道の木の建築の代表例といえば、札幌の時計台ですが、これは、西洋の建物ですよ。木造建築では、港町として栄えた函館の洋風建築や、小樽のように大正・昭和にニシン漁で成功したお屋敷が残っています。道内各地には、本州からの移住者が建てたお屋敷などもありますが、故郷の大工と材料と工法を持ちこんで建てたと言われています。」

もちろん、屯田兵が開拓のために北海道に渡った頃には「室内という外も同然の、粗末な木の家」はありましたが、今ではそういったつくりは農村部の納屋に見られるぐらいで、あとは、高気密高断熱のプレハブ住宅が主流です。北海道の先住民アイヌの人たちがががつて住んでいた「チセ」は、木の骨組みに土壁の家」とはまったく質の違うものです。

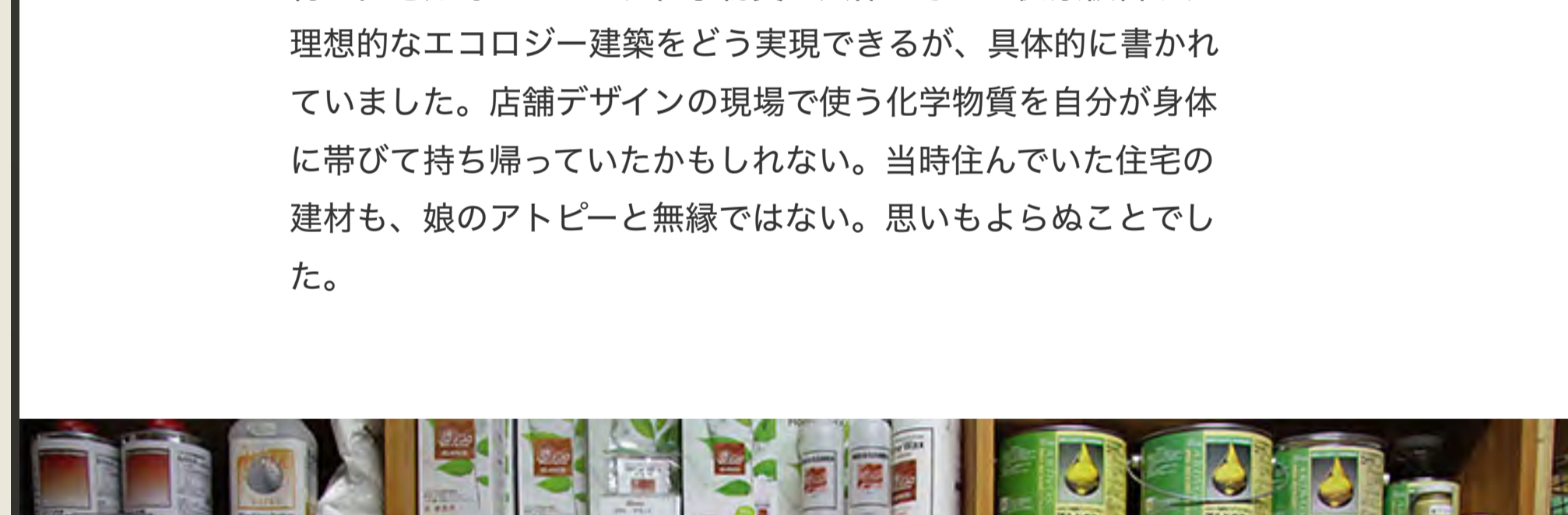
道産材を使った家づくりに道をつける

また、道産材といっても、基本的には人工林からの伐採が主で50年前後の材がほとんどです。北海道の最南端の道南地方にわずかにスギの植林があるぐらいで、エゾマツ・トドマツが主な建築材料として扱われてきました。「普通に大工さんに発注を任せれば、建材店や材木店から入ってくるのは、ロシア材かカナダ材。木材は『港からやってくるもの』といった状況が近年まで続いていました」とのこと。

そこで、道産材での木の家づくりを実現するには、素材生産業者、製材所など、多くの人の理解と協力が必要です。めぐり西條さんは、山から木を出し、無垢の木の家づくりができるルートづくりから開拓、旭川の「NPOもりネット（NPO法人もりねっと北海道）」との出会いに恵まれ、素材生産業者や製材所ともつながり、ようやく年間何棟分かの構造材や下地材をキープできるようになってきたそうです。

日本の伝統の木の家づくりというのがなかった北海道において「北海道産の無垢材での木の家づくり」とは、西條さんもなかつたのをあえて「つくりだすこと」のような。西條さんはなぜ、そこまでの努力をして、北海道に「無垢の木の家づくり」の道を開拓しようとしているのでしょうか？

エコロジー建築として「無垢の木の家づくり」を手がけはじめる

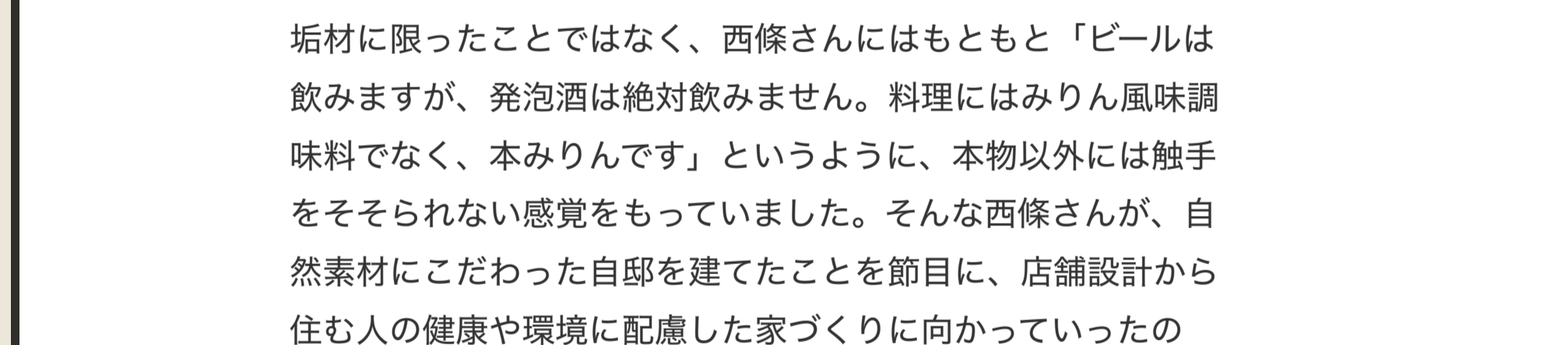


西條さんの人生を変えた本「エコロジー建築」

西條さんに訊ねると「私達は木の家を、エコロジー建築としてつづけているんです」というお返事が帰ってきました。じつは、西條さん自身、自然素材と無垢の木の家づくりを始めたのは、およそ15年ほど前、娘さんがアトピー性皮膚炎と診断されたことがきっかけでした。それまでは店舗デザインを専門に手がけていましたが、娘さんを含め、自分たち家族が安心して住める家をつくる必要にせまられてのことでした。

「娘がかかった医者に『ステロイドではなく、食事に気をつけたり、免疫力を高める方向での生活の立て直しをして、じっくり治しましょう』と言われ、暮らし全般の見直しをしました。食べ物や日用品など、暮らしを構成する要素のひとつひとつが、娘の健康を崩していたのかもしれないと気がかされ、つづりました。そんな頃、故・高橋元さんの著書「エコロジー建築」に出会います。「タイトルがカッコイイな」と何気なく手にとった本が、西條さんの仕事を180度転換させました。

「健康な住まいを求めて」という副題のついたその本は、ドイツの消費者向け書籍「エコテスト」を翻訳したもので、建築、特に住宅分野において、化学物質が人体に与える健康被害や、理想的なエコロジー建築をどう実現できるか、具体的に書かれていました。店舗デザインの現場で使う化学物質を自分が身体に帯びて持ち帰っていたかもしれない。当時住んでいた住宅の建材も、娘のアトピーと無縁ではない。思いもよらぬことでした。



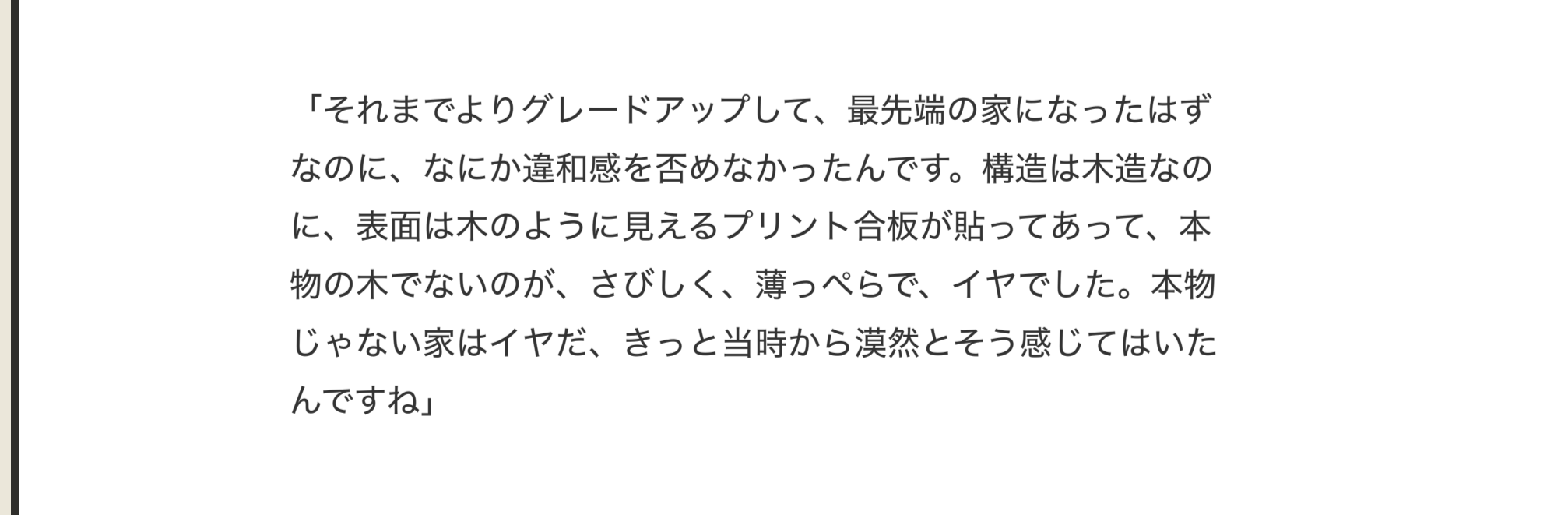
Bio+ 西條デザインの打ち合わせ室に並ぶ、エコ建材のサンプル

「これだけ、危険な建材が多いのかという驚きとともに、こうやって理想的なエコロジー建築が建てられるのだったら、家族の健康を守るために本気で取り組んでみようと思いました。」これまで自分が知らなかっただけじゃないか。だったら、すでにある情報や素材を探そう。そのような思いで、高橋さんが主催するドイツへのエコツアーに参加するなどして、自然素材の建材や塗料について勉強しながら、家族が安心して住める自邸を建てる計画を進めていきました。

本物とそうでないものの違いはもとから感じていた

それまで、店舗設計に携わっていた時には、「はりばて」しか要求されないことが多く、それにはベニヤ板や集成材で事足りることが多かった西條さん。それでもいつもどこかで「無垢の一枚板の方が断然いいの」という思いはもってこいでした。無垢材に限ったことではなく、西條さんにはもともと「ビールは飲みますが、発泡酒は絶対飲みません。料理には以外に風味調味料でなく、本みりんです」といふように、本物以外には触手をそそれない感覚をもっていました。そんな西條さんが、自然素材にこだわった自邸を建てたことを節目に、店舗設計から住む人の健康や環境に配慮した家づくりに向かっていったのは、自然の流れでした。

ちょうどその頃、Bio+ 西條デザインの片腕として欠かせない監理建築士の山田明彦さんがチームに加わったことも幸いました。それまでの店舗デザインを手がける「西條インテリアデザイン」から、環境をテーマにした建築デザインに特化した業務へとシフト、エコロジー建築の設計監理とエコハウスの施工を請け負うようになり、今の「Bio+ 西條デザイン」の原型ができていったのです。



入り口の外には、カヌーが吊り下げられている。

実家を新建材の家に新築した頃の思い出が

「思えば、自分が中学生だった頃に家を新築した頃に、もうその根っこは芽生えていたのかもしれないんです。構造は木造なのに、表面は木のように見えるプリント合板が貼ってあって、本物の木でないのが、さびしく、薄っぺらで、イヤでした。本物じゃない家はイヤだ、きっと当時から漠然とそう感じてはいたんだですね」

Like 0 Post



関連する記事はこちら

- 2/16 衆議院第二議員会館 調査報告会レポート
地域型住宅の省エネルギーを探索～2016.1.17 京都市フォーラム報告
里山循環大工：池山琢馬（一歩建築設計）
大場江美さん(カステナライフ)の家、日影良孝さん(日影良孝建築アトリエ)：手のひらに太陽の家
3.11後を生き抜くコミュニティ：福貴浦より

木の家イベントカレンダー
最近の特集記事
2019年6月15日 やさしくて強い、理想の家を求めて：アイ設計研究室 大前泰秀さん
2019年6月15日 磨き上げた職人技で、木を生かす！ 西岡実家一般建築士事務所 西岡健一さん
2019年4月20日 大工と左官の職人プロジェクトチーム 総合建築棟田 雄田茂彦さん 俊司さん
2018年4月10日 本物の家づくりを、自由に、美しく：株式会社木神楽 高橋一浩さん
2019年1月5日 新春特集 2018年のベストプロジェクト集
2018年12月29日 板倉仮設住宅 移設ものがたり part3 大工の声の今後の課題編
2018年12月17日 板倉仮設住宅 移設ものがたり part2 実録編
2018年12月14日 板倉仮設住宅 移設ものがたり part1 概観編
2018年9月4日 番匠 頼持工務店 副機長・菊持大輔さん
2018年8月15日 鶴岡観音寺舎 その1 敷るより、生き延びよ！

人気のある記事
伊勢神宮運営・御袖給養所：300年の大木を伐る！ 18件のビュー
家のお風呂 こうやって作る、こうやって保つ 15件のビュー
設計士・川藤真さん(川藤建築計画)：小さな石場建ての家 11件のビュー
工務店・小田貴之さん(オダ工務店)：木の家づくりのプロデューサー

8件のビュー
大場江美さん(カステナライフ)の家、日影良孝さん(日影良孝建築アトリエ)：手のひらに太陽の家
大隈の家 7件のビュー
工務店・星野史さん(星野史建築)：木組み土壁のシェアハウス「ヨツバロ」入居者募集

中！ 5件のビュー
無くなつては困る！ 薪みり電動工具：込み具合を復活させるためのアクション
5件のビュー
新代表 大江忍(インテリア)：これからの「職人がつくる木の家ネット」 5件のビュー
設計士・林英樹さん(ストゥディオ・プラナ)：職人がつくる木と土壁の家 5件のビュー
サツキとメイと私の家：愛・地球村レポート 5件のビュー

この記事のタグ

環境と共生する家づくり

同じタグがあった別の記事

2004年3月25日 製材・鈴木誠一さん(あさひ製材)：山の木と住む人の縁結び
2010年8月30日 土壁の魅力
2008年11月28日 大工・池上算規さん(伏工 池上)：美輪県産材100%の家ができるまで

2002年12月25日 設計士・丹羽明人さん(丹羽明人アトリエ)：納得できる家を探して
2003年8月25日 緑のある家



ついでに「西條 幸さん」  
**西條 幸さん**に聞く

住む人の健康が守られ、  
 その人らしく暮らせる家づくり

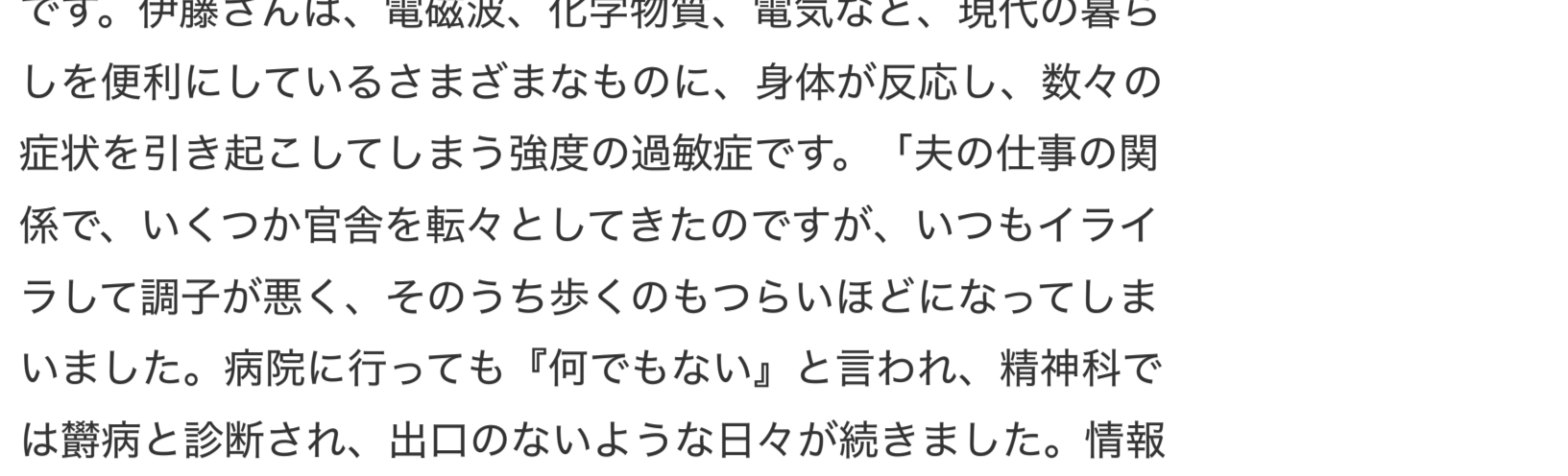
Like 0 0 件のポスト

### 誰もが「安心して住める家」づくりへとシフト

一番身近で大切な家族のことがきっかけになって取り組んだ無垢の木と自然素材の家づくり。手がけてみて、これこそ、今後やっていべき仕事だ、という確信をもつに至ったのです。「住宅は病んでいる」ということを、子どもが身をもって教えてくれたような気がして、病んでいない家、本物の家づくりをしようと思ったんです

Bio(ビオ)とは、体と健康にやさしいオーガニックな自然派商品の意味。「厳選された自然素材だけを使用し、人も地球も元気になる、ナチュラルライフスタイルを目指します」ということを打ち出し、無垢の木と自然素材による家づくりを始めた西條さんのところは、シックハウス症候群、子どものアトピー、電磁波障害など、さまざまな側面において「病んでいる家」のために苦しい「安心して住める家」を求めの人がやってくるようになりました。

### 過敏症の伊藤さん宅を訪れてみました



ビオプラス西條デザインの家を建てた、札幌市の伊藤さん

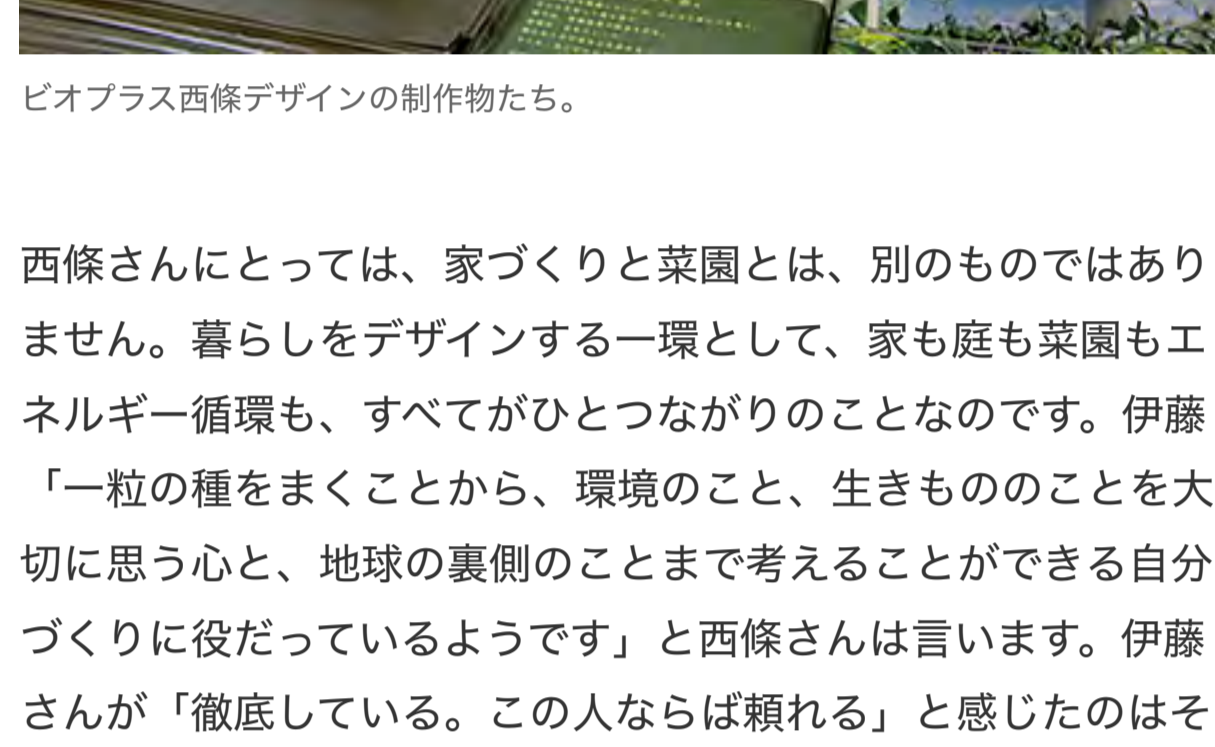
西條さんに頼んで札幌市に家を新築した伊藤さんもそのひとりです。伊藤さんは、電磁波、化学物質、電気など、現代の暮らしを便利にしているさまざまなものに、身体が反応し、数々の症状を引き起こしてしまう強度の過敏症です。「夫の仕事の関係で、いくつか官舎を転々としてきたのですが、いつもイライラして調子が悪く、そのうち歩くのもつらくなってしまいました。病院に行っても『何でもなし』と言われ、精神科では鬱病と診断され、出口のないような日々が続きました。情報を集め、勉強していくうちに、電磁波が原因かも？と思えるまで、長い道のりでしたね」

伊藤さんの場合、携帯電話や電子レンジだけでなく、家庭内の電気にも反応ができました。「ある日、ブリーカーを落としてみた、うんたラクになったんです」電気を黒電化にし、蛍光灯をやめ、使う電気製品を必要最小限におさえていくうちに、症状が軽くなっていきました。「誰に頼んでも、私達が安心して暮らせる家をつくれるのだろうか？」伊藤さん一家が家づくりを考え始めた時にもっとも悩んだのがこの点でした。「私達家族のライフスタイルを理解してもらえたり手を探るのに、苦労しました。雑誌や本で見ると『なんとなく自然っぽい』というところはたくさんあるんですが、実際に会って話してみると、徹底していないことが多く、あきらめかけていたのですが・・・」

### 家づくりだけでなく暮らしをトータルに考える

ある雑誌を通して「化学物質を最小限にした家づくり」を掲げる西條さんに、ようやくゆきあえた。「素材にこだわると、自然に還るもの、ゴミを出さないものしか使わない。北海道の木を使う。ご自身も畑をやっている、食べ物にもこだわっている。そんな西條さんの、暮らし全般にわたる本物志向にピンときたんです」

西條さんは、ご自身でも有機農法やパーマカルチャーを取り入れた畑をやっている、シーズンには畑一仕事から始めるのが日課です。自分が種まきや収穫の記録をつけるためにつくった「菜園生活」という手帳やカレンダーまでつくっていました。じつはこれが、ビオプラス西條デザインの隠れたベストセラーでもあります。北海道新聞で「自然派菜園生活〜農を楽しむ西條さんの菜園だより」も連載していました。



ビオプラス西條デザインの制作物たち。

西條さんにとっては、家づくりと菜園とは、別のものではありません。暮らしをデザインする一環として、家も庭も菜園もエネルギー循環も、すべてがひとつながりのことなのです。伊藤さん「一粒の種をまくことから、環境のこと、生きものごとを大切に思う心と、地球の裏側のごまで考えることができる自分づくりに役立っているようです」と西條さんは言います。伊藤さんが「徹底している。この人ならば頼れる」と感じたのはその点だったのでしょうか、伊藤さん自身も単に電磁波障害をわずらっているだけでなく、こうありたいという暮らしをもっているからこそ、西條さんとの出会いが、より実あるものになったのではないかと思います。

### アカシアの林にいだかれたレトロな木の家



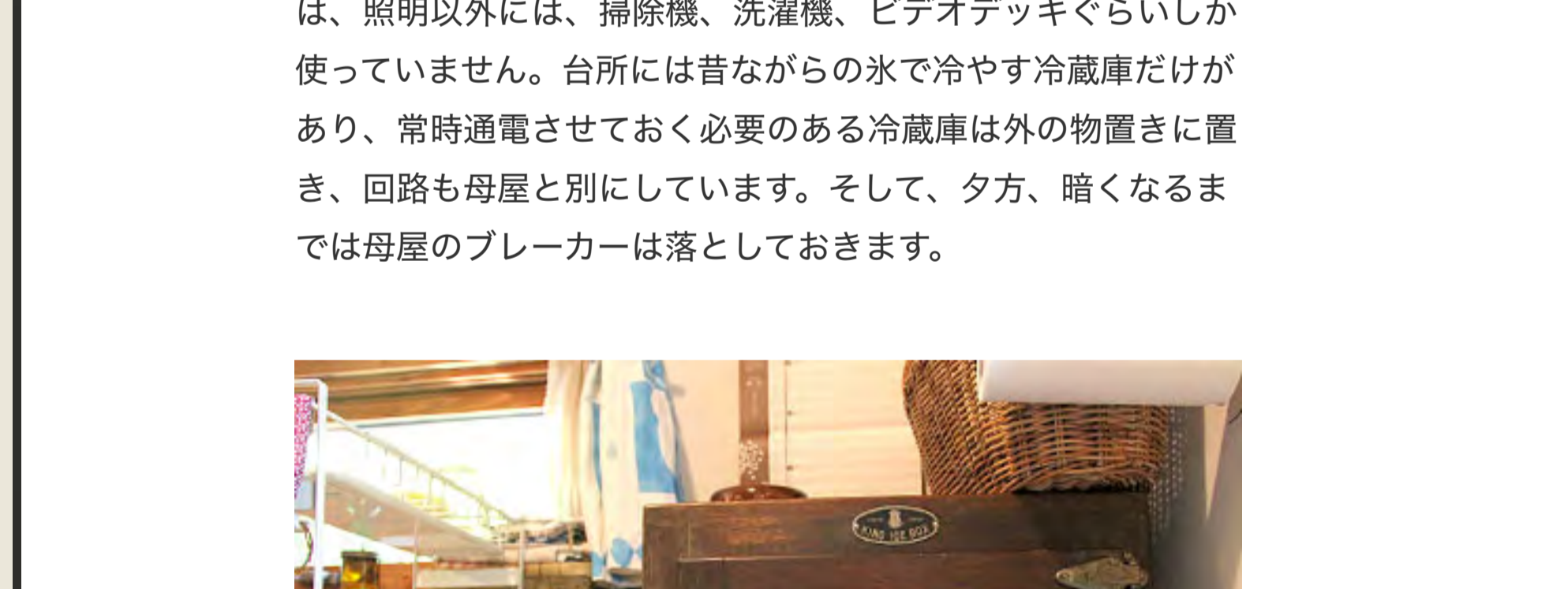
札幌市の中心部に隣接しているとは思えないほど緑に囲まれた伊藤邸

円山公園のすぐ近くまで、家がびっしりと立ち並ぶ住宅地のいちばん奥に、伊藤さん宅があります。すぐ後ろは、ミズナラやアカシアの林。「ここが札幌市内なの？」という錯覚してしまうくらい、森のおもかげがある敷地に、落ち着いた色の、2階建ての木の家が建っています。

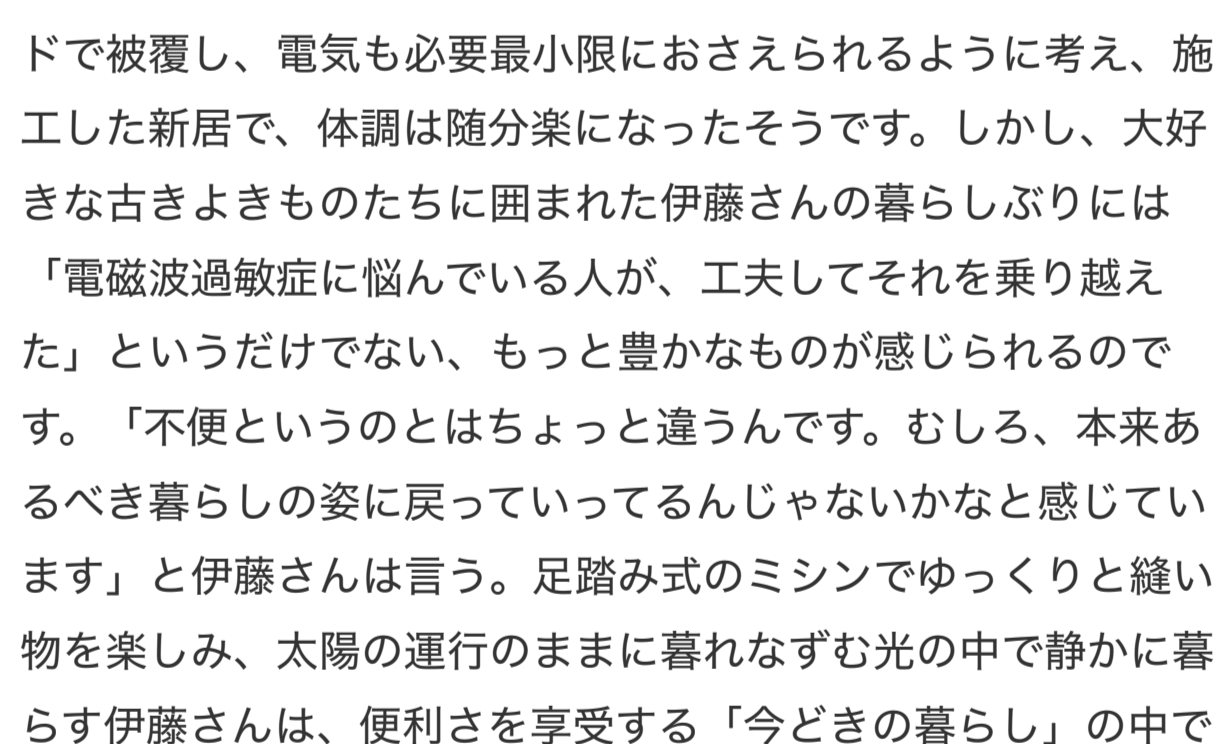


玄関

玄関をあけて室内に入ると、アンティークの扉、ステンドグラス、アイロン、電気スタンド。家の中に入ると、音懐かしい、あたたかみのあるレトロなものが、木の住まいにぴったり調和して、やさしい雰囲気を感じさせている。「古道具が好きで、ずっと集めてきたんです。小物はまだしも、ガラスや建具など、本当に使える日が来るとは見えにくいながら、きっといつの日か・・・と思いつつ、集めていきました。西條さんのおかげで、ひとつひとつをこんなに素敵に生かしていただけて、本当に嬉しいです」

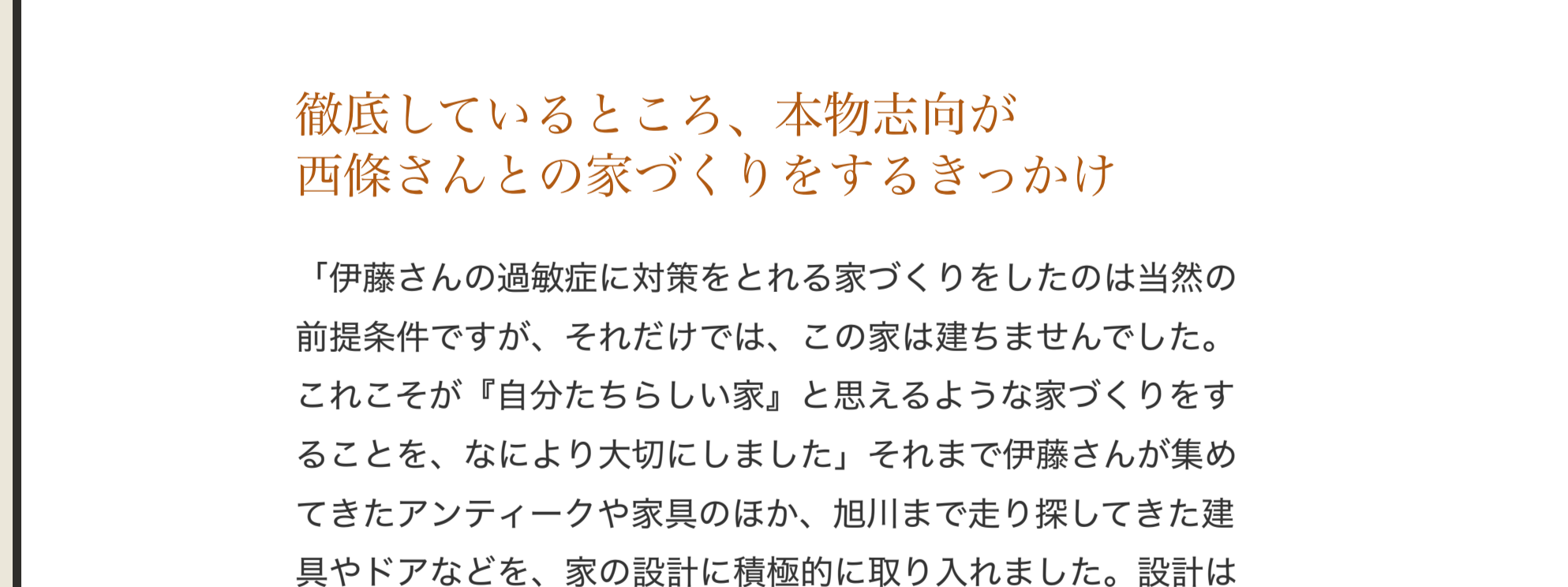


伊藤さんが好んで集めてきたものは、彼女を過敏症で苦しめるもととなる化学物質や電気、電磁波とは無縁なものばかり。工業製品としてはなく、手づくりで丁寧に作られたものには、ステンドグラスのハンダにも、ストープ置き場のタイルも、手作業の跡を感じさせる味わいがあります。「こういうものだけで、昔は暮らしていたんですね」電気製品を極力少なから、きつという日か・・・と思いつつ、集めていきました。西條さんのおかげで、ひとつひとつをこんなに素敵に生かしていただけて、本当に嬉しいです



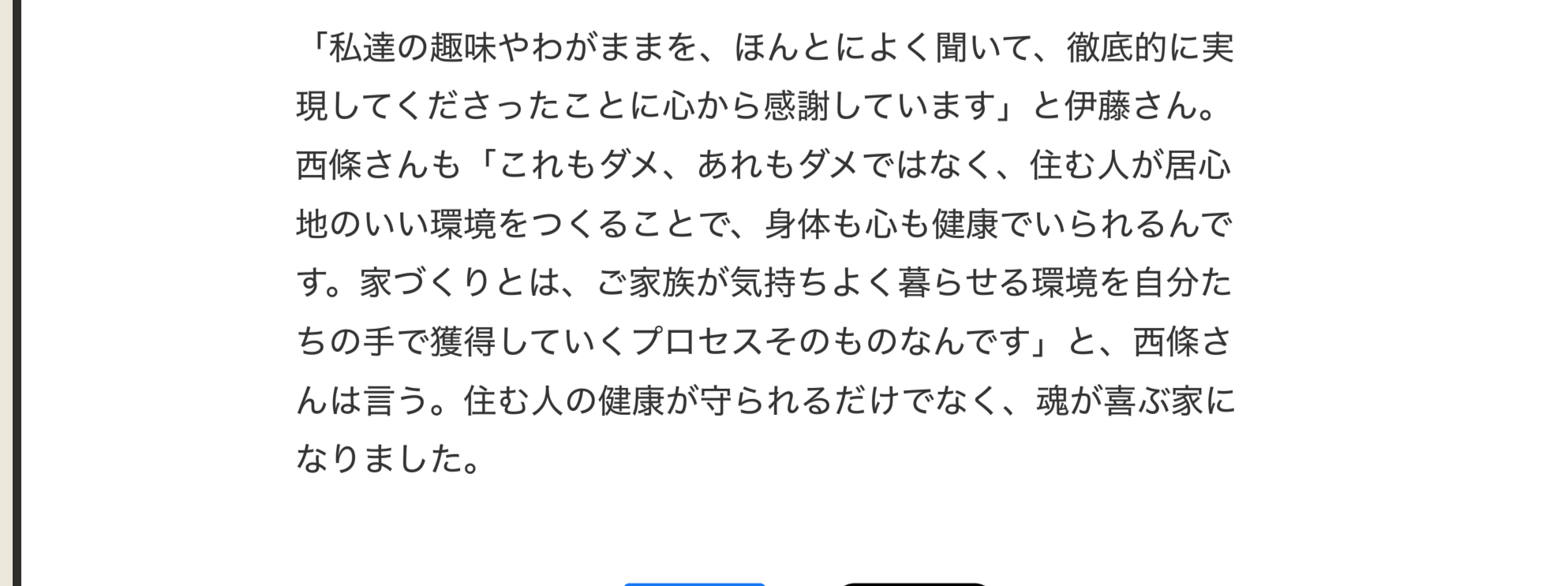
母屋に置かれていた電気を使わない冷蔵庫

素材を厳選し、電磁波を生むもののあるコードなどはシールドで被覆し、電気も必要最小限におさえられるように考え、施工した新居で、体調は随分楽になったそうです。木の住まいにぴったり調和して、やさしい雰囲気を感じさせている。「古道具が好きで、ずっと集めてきたんです。小物はまだしも、ガラスや建具など、本当に使える日が来るとは見えにくいながら、きっといつの日か・・・と思いつつ、集めていきました。西條さんのおかげで、ひとつひとつをこんなに素敵に生かしていただけて、本当に嬉しいです」



### 徹底しているところ、本物志向が西條さんとの家づくりをするきっかけ

「伊藤さんの過敏症に対策をとれる家づくりをしたのは当然の前条件ですが、それだけでは、この家は達しませんでした。これこそが『自分たちらしい家』と思えるような家づくりをすることを、なにより大切にしました」それまで伊藤さんが集めてきたアンティークや家具のほか、旭川まで走り探してきた建具やドアなどを、家の設計に積極的に取り入れられました。設計はまず「モノありき」で進んでいったのです。



「私達の趣味やわがままを、ほんとによく聞いて、徹底的に実現して下さったことに心から感謝しています」と伊藤さん。西條さんも「これもダメ、あれもダメではなく、住む人が居心地のいい環境をつくることで、身体も心も健康にいられるんです。家づくりとは、ご家族が気持ちよく暮らせる環境を自分たちの手で獲得していくプロセスそのものなんです」と、西條さんは言う。住む人の健康が守られるだけでなく、魂が喜ぶ家になりました。

Like 0 0 件のポスト



関連する記事はこちら

- 2/16 衆議院第二議員会館 調査報告会レポート
- 地域型住宅の省エネルギーを採る〜2016.1.17 京都府フォーラム報告
- 山形県 一里建築設計
- 池山球馬 (一里建築設計)
- 大塚江美さん(サステイナブル白家)、目形良孝さん(目形良孝建築アトリエ)：手のひらに太陽の家
- 3.11後を生き抜くコミュニティの力 社福半島 徳島県 香川県 徳島県 高知県

木の家のイベントカレンダー

最近の特集記事

- 2018年5月27日 伝統建築に変わるすべの職人に光を
- 2018年2月7日 「伝統建築工匠の匠」 伝統建築を受け継ぐための匠の技術。ユネスコ無形文化遺産登録 職人の暮らし
- 2018年5月2日 新書特別企画 2017年のベストショット
- 2017年12月14日 第17期木の家ネット総会・常務大会・良家改修と良家
- 2017年10月14日 気候風土適応住宅のチラシができました！
- 2017年9月4日 家のお風呂。こうやって作る。こうやって保つ
- 2017年8月8日 家ににお風呂が入るまで
- 2017年6月30日 気候風土適応住宅のススメ
- 2017年6月3日 掛川総会 3
- 2017年5月9日 掛川総会 2

人気のある記事

- 伊勢神宮参詣・御船祭りの30分間の木の家ネット 18件のビュー
- 家のお風呂。こうやって作る。こうやって保つ 15件のビュー
- 設計士・川崎眞さん(川崎眞建築)：小さな石場建ての家 11件のビュー
- 工務店・小田貴之さん(オダ工務店)：木の家づくりのプロデューサー 8件のビュー
- 大塚江美さん(サステイナブル白家)、目形良孝さん(目形良孝建築アトリエ)：手のひらに太陽の家 7件のビュー
- 無くなつては困る！ 薪ストーブのメンテナンスを復活させるためのアクション 5件のビュー

この記事のタグ

環境と共生する家づくり

同じタグがついた別の記事

- 2008年6月27日 環境時代到来か？ 最新動向を解説
- 2003年4月25日 設計士・岩瀬正さん(三和総合設計)：なんで木の家のいいか、とことん考える
- 2007年5月26日 工務店・宮本篤雄さん(建築工房 忍山樹)：吉びな家
- 2016年12月27日 地域型住宅の省エネルギーを採る〜2016.1.17 京都府フォーラム報告
- 2012年6月16日 原簿に頼らない家づくり＆暮らし方



1 2 3 4

Like 0 [×](#) ポスト

## gallery ギャラリー

写真をクリックすると拡大表示され、自動で次の写真に切替わります。右下の三角ボタンクリックで停止し、再クリックで切替再開です。写真を閉じるには、右下の×印が写真の外側をクリックしてください。

**札幌C邸**

**札幌K邸**

**伏古のモデルハウス**

1 2 3 4

Like 0 [×](#) ポスト

木の家イベントカレンダー

最近の特集記事

- 2015年11月9日  
 第14期 木の家ネット総会 岐阜・加子母大会
- 2015年9月15日  
 里山循環大工：池山琢馬（一峯建築設計）
- 2015年7月27日  
 独立電源=オフグリッドの家
- 2015年6月13日  
 どう？ 古民家暮らしって？
- 2015年5月6日  
 冬の温熱調査合宿報告
- 2015年3月13日  
 伝統構法をユネスコ無形文化遺産に！
- 2015年1月6日  
 私はこう書きました！木の家ネット会員が出したバブコメ
- 2015年1月1日  
 改正省エネ法についてのパブリックコメントを出そう！
- 2014年12月12日  
 改正省エネ法で、土壁はどうなる？
- 2014年11月26日  
 無くなつては困る！刻み用電動工具：込み柱角ノミを復活させるためのアクション

人気のある記事

- 伊勢神宮遷宮・御杣始祭り：300年の大木を伐る！  
18件のビュー
- 家のお風呂 こうやって作る、こうやって保つ  
15件のビュー
- 設計士・川端眞さん（川端建築計画）：小さな石場建ての家  
11件のビュー
- 工務店・小田貴之さん（オダ工務店）：木の家づくりのプロデューサー  
8件のビュー
- 大場江美さん(サスティナライフ森の家)、日影良孝さん(日影良孝建築アトリエ)：手のひらに太陽の家  
7件のビュー
- 新代表 大江忍インタビュー これからの「職人がつくる木の家ネット」  
5件のビュー
- サツキとメイと私の家：愛・地球博レポート  
5件のビュー
- 設計士・林美樹さん(ストゥディオ・プラナ)：職人がつくる木と土壁の家  
5件のビュー
- 家にお風呂が入るまで  
5件のビュー
- 工務店・星野将史さん(星野士建)：木組み土壁のシェアハウス「ヨツバロツツ」入居者募集  
中！  
5件のビュー

この記事のタグ

環境と共生する家づくり

同じタグがついた別の記事

- 2007年2月26日  
工務店・宮本繁雄さん(建築工房 悠山想)：古びない家
- 2003年2月25日  
柱の家
- 2005年1月25日  
林業・和田善行さん(TSウッド協同組合)：山側から提案する家づくり
- 2012年6月15日  
原発に頼らない家づくり&暮らし方
- 2003年11月25日  
太陽と大地の恵み

関連する記事はこちら

2/16 衆議院第二議員会館調査報告会レポート	地域型住宅の省エネルギーを探る～2016.1.17 京都フォーラム報告	里山循環大工：池山琢馬（一峯建築設計）	大場江美さん(サスティナライフ森の家)、日影良孝さん(日影良孝建築アトリエ)：手のひらに太陽の家	3.11後を生き抜くコミュニティの力 牡鹿半島福貴浦より

地域別つくり手リスト

北海道・東北	関東（東京以外）	甲信越・北陸	東海	関西	中国・四国	九州
北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県	栃木県 群馬県 埼玉県 千葉県 神奈川県 関東（東京） 東京都	新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県	鳥取県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県

事務局  
〒711-0906  
岡山県倉敷市児島下の町5丁目7-3  
児島舎内  
mail：jimukyoku@kino-ie.net  
tel：086-486-5464